

中国黄金コンビが本線

武雄競輪場開設71周年記念「大楠賞争奪戦」は、4月22日、25日の日程で開催される。今シリーズは松浦悠士、清水裕友、郡司浩平、佐藤慎太郎のSS班4名が参戦。更に野原雅也、岩本俊介、吉田拓矢、中川誠一郎など各地区から自力型の健脚が集結するので、優勝争いは熾烈を極めそう。地元勢は山田英明、庸平兄弟、荒井崇博らが一丸となって強豪を迎え撃つ。1週間後に迫ったダービーを占う意味でも目が離せない4日間だ。

好メンバーがそろったが、最も信頼性が高いのは松浦悠士だ。松浦の安定感は素晴らしいレベルで、昨年は準決で失格(3着)を喫した競輪祭しか決勝を外さなかった。今年も4月四日市G3まで8場所参戦しすべて

決勝に進出。優勝も1月岸和田記念in和歌山、2月高松記念、3月玉野記念in広島と早くも3Vを達成している。仕掛けどころを逃がさないレース勘、スピードの切れ味などは相変わらず超一級品で、昨年の第70周年大会に続き今年も主役を務める。盟友・清水裕友も近況は申し分ない。全日本選抜②①⑦着、3月玉野記念in広島①①⑦着、ウイナーズカップ③①①着と勝ちまくっている。中国黄金コンビ

の前後は流動的だが、どちらも前でも本線となる。全日本選抜の覇者となり、暮れのグランプリ出走権を真っ先に手に入れた郡司浩平も有力な優勝候補。自力攻撃の破壊力は抜群だし、番手戦もそつなくこなして、今年の3月末までの連対率はジャスト7割。ウイナーズカップ②①⑤着の決勝は目標の深谷知と共倒れに終わったものの、連日の動きは悪くなかった。好スパートを決めてのVゲットは十分だ。南関東勢では岩本俊介も自慢のスピードを活かした自力勝負が冴えている。ウイナーズカップでは予選を連勝で準決に進出。二次予選は新山響の逃げをまくりで仕留めている。



松浦悠士

キ・ザ・メ。



ヒノモトノ
ツワモノタチヲ

開設71周年記念 たけお競輪
大楠賞争奪戦 GIII
4/22 23 ri | 24 sat | 25 sun |

OddsPark TAKEDO × たけお競輪 84#
Dokanto



清水裕友

地元のエース・山田英明は第68周年大会の覇者。全日本選抜では準決で失格を喫したものの、その後は3月玉野記念in広島、ウイナーズカップと続けて決勝に乗って堅実な走歴だ。昨年のこの大会は松浦が優勝し、郡司が準Vと遅れを取っただけに、今シリーズは雪辱を期して気合が入る。うまくレースの流れに乗って自力を出せれば

の前後は流動的だが、どちらも前でも本線となる。全日本選抜の覇者となり、暮れのグランプリ出走権を真っ先に手に入れた郡司浩平も有力な優勝候補。自力攻撃の破壊力は抜群だし、番手戦もそつなくこなして、今年の3月末までの連対率はジャスト7割。ウイナーズカップ②①⑤着の決勝は目標の深谷知と共倒れに終わったものの、連日の動きは悪くなかった。好スパートを決めてのVゲットは十分だ。南関東勢では岩本俊介も自慢のスピードを活かした自力勝負が冴えている。ウイナーズカップでは予選を連勝で準決に進出。二次予選は新山響の逃げをまくりで仕留めている。



郡司浩平

ば好勝負に持ち込める。荒井崇博は地元記念には滅法強く、第58、60、64、69周年と4Vを達成している。ウイナーズカップでは敗者戦ながら2連対を果たすなど調子も上向きだ。中川誠一郎は大きな数字も目に付くものの、仕掛けがツボにはまった時の爆発力はケタ外れだ。2月小倉、3月別府で優勝、3月玉野記念in広島では1⑦①①着と3勝を挙げている。豪快な一撃には注意しておきたい。

ウイナーズカップでは最終日に1勝を挙げたものの、伸びは今ひとつだった佐藤慎太郎。しかしながら、経験豊富なベテランなのできっちり修正してくるはず。どんなメンバー構成になっても、的確なコース選択と鋭い差し脚を発揮しての突っ込みには警戒が必要だ。

今年はまだかなか優勝には手が届かない吉田拓矢だが、全日本選抜で2連対、ウイナーズカップでは初日特選2着などビッグレースでも存在感を示している。機動力を発揮なら怖い。3月名古屋①③着、4月福井は3連勝と快速を披露している野原雅也も侮れない。

武雄記念 出場予定選手

※2021年4月14日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点
SS	佐藤慎太郎	福島	78期	113.71	S1	松尾信太郎	福岡	92期	103.21	S2	大澤雄大	埼玉	89期	97.20	S2	角令央奈	兵庫	98期	99.80
SS	松浦悠士	広島	98期	117.96	S1	岩本俊介	千葉	94期	112.54	S2	伊藤正樹	愛知	71期	99.43	S2	小玉拓真	岡山	98期	101.50
SS	郡司浩平	神奈川	99期	117.91	S1	山田庸平	佐賀	94期	109.79	S2	前田拓也	大阪	71期	100.00	S2	坂本修一	岡山	99期	100.52
SS	清水裕友	山口	105期	117.50	S1	森山智徳	熊本	98期	107.61	S2	荻野哲	神奈川	75期	97.44	S2	笠松将太	埼玉	100期	101.29
S1	神山雄一郎	栃木	61期	104.09	S1	竹内雄作	岐阜	99期	109.56	S2	坂本晃輝	佐賀	81期	96.14	S2	菅原裕太	静岡	100期	95.00
S1	室井健一	徳島	69期	100.21	S1	神田紘輔	大阪	100期	109.48	S2	春日勇人	千葉	82期	97.25	S2	大洞翔平	岐阜	100期	97.33
S1	金子貴志	愛知	75期	106.71	S1	山本伸一	京都	101期	109.86	S2	宮越孝治	富山	82期	101.16	S2	伊代野貴照	奈良	101期	102.73
S1	江連和洋	栃木	76期	102.45	S1	野原雅也	福井	103期	111.40	S2	立花成泰	岡山	82期	99.00	S2	津村洸次郎	福岡	101期	103.73
S1	小倉竜二	徳島	77期	112.59	S1	神田龍	三重	105期	100.88	S2	西田雅志	広島	82期	101.23	S2	中井俊亮	奈良	103期	105.61
S1	北野武史	石川	78期	105.00	S1	畑段嵐士	京都	105期	103.34	S2	田村真広	群馬	83期	98.35	S2	山岸佳太	茨城	107期	106.56
S1	中村浩士	千葉	79期	107.19	S1	吉田拓矢	茨城	107期	113.66	S2	小林信晴	愛知	83期	98.59	S2	木村幸希	広島	109期	100.22
S1	三宅達也	岡山	79期	106.11	S1	小川真太郎	徳島	107期	109.17	S2	大野悟郎	大分	83期	98.95	S2	野村典嗣	愛媛	109期	92.57
S1	荒井崇博	佐賀	82期	107.67	S1	林慶次郎	福岡	111期	98.00	S2	森安崇之	香川	84期	94.55	S2	今岡徹二	広島	111期	96.00
S1	竹内智彦	宮城	84期	107.39	S1	宮本隼輔	山口	113期	103.90	S2	岡田征陽	東京	85期	99.41	S2	小川丈太	徳島	111期	101.50
S1	渡辺十夢	福井	85期	103.63	S2	中澤央治	大阪	59期	95.33	S2	小林則之	静岡	85期	100.38	S2	橋本瑠偉	佐賀	113期	94.68
S1	筒井敦史	岡山	85期	105.12	S2	金田健一郎	大阪	60期	96.96	S2	矢口啓一郎	群馬	86期	101.64	S2	山口敦也	佐賀	113期	97.88
S1	中川誠一郎	熊本	85期	108.57	S2	三住博昭	神奈川	61期	96.36	S2	上吹越直樹	鹿児島	86期	98.55	S2	上野優太	熊本	113期	100.63
S1	湊聖二	徳島	86期	103.57	S2	高木隆弘	神奈川	64期	96.32	S2	佐藤雅彦	宮城	87期	94.83	S2	伊藤颯馬	沖縄	115期	103.06
S1	山田英明	佐賀	89期	113.55	S2	武田哲二	京都	65期	96.97	S2	藤原浩	高知	87期	97.64	S2	青柳靖起	佐賀	117期	95.19
S1	松岡貴久	熊本	90期	105.33	S2	富永益生	愛知	66期	97.25	S2	三宅裕武	三重	88期	100.42	S2	松岡辰泰	熊本	117期	102.33
S1	原誠宏	香川	91期	104.23	S2	伊藤健詞	石川	68期	100.48	S2	岡本大嗣	東京	88期	96.50	S2				
S1	伊藤信	大阪	92期	101.70	S2	加倉正義	福岡	68期	100.84	S2	杉山悠也	秋田	89期	103.17	S2				
										S2	松田大	富山	98期	99.83					